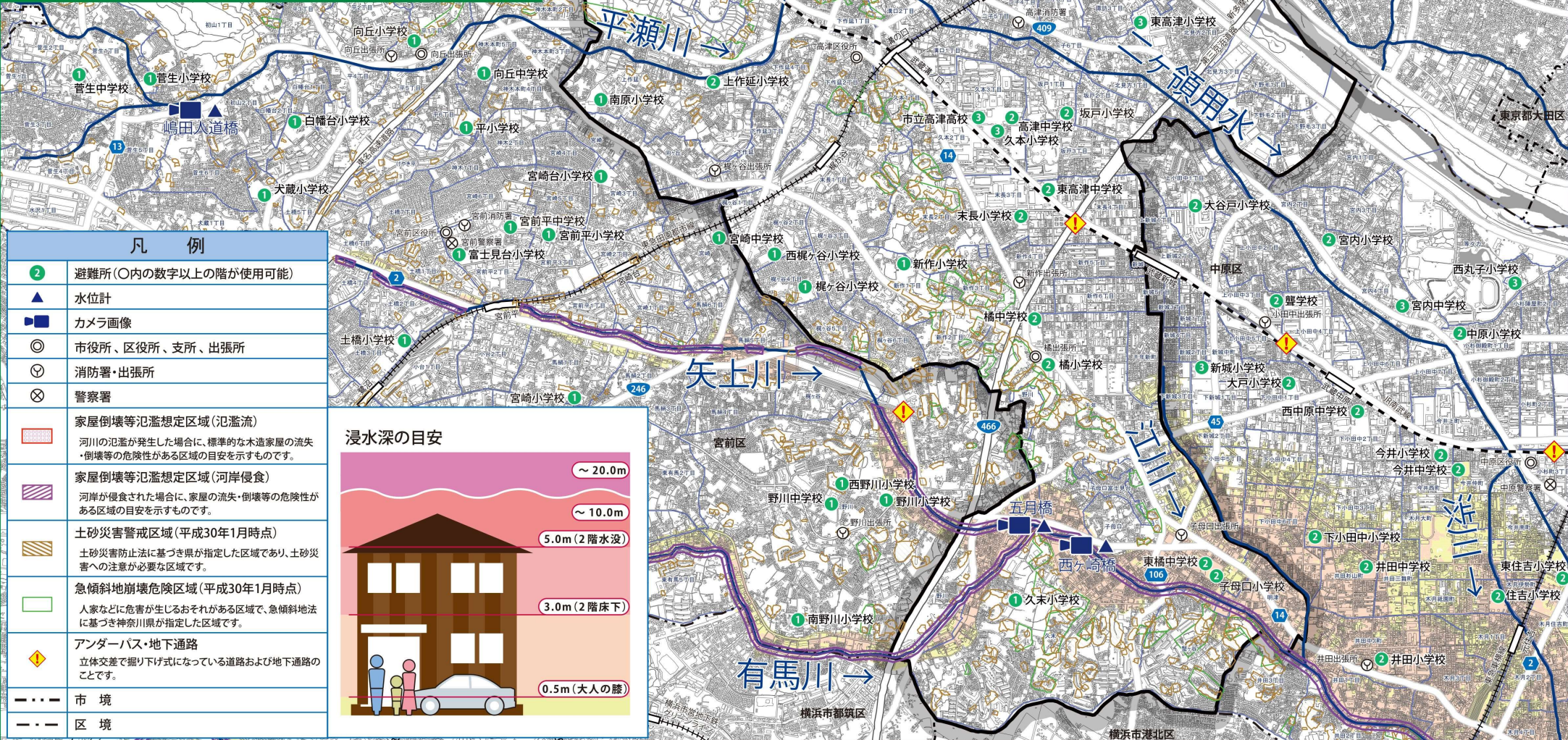


洪水浸水想定区域(鶴見川水系)

洪水浸水想定区域とは、河川が氾濫した場合に、浸水が想定される範囲や深さを示したもので、ここでは河川ごとの浸水想定範囲と浸水深を重ね合わせて表示しています。

【想定雨量】
○鶴見川水系
矢上川・有馬川：792mm [2日間]

※1 各河川の規模により2日間雨量あるいは24時間雨量で浸水解析を実施しています。
※2 総合治水対策の対象河川である鶴見川水系は、上流の支川も含めて同一の降雨量で国土交通省が浸水解析を実施しています。
※3 隣接都市の浸水域は各自自治体のハザードマップなどを確認して下さい。



浸水継続時間(鶴見川水系)

浸水継続時間とは、洪水により浸水深が 0.5m 以上となってから最終的に 0.5m 未満になるまでの時間を示したものです。



凡 例	
浸水継続時間	
	12時間未満
	24時間未満
	3日間未満
	1週間未満
	2週間未満
	4週間未満
	避難所 (○内の数字以上の階が使用可能)
	市役所、区役所、支所、出張所
	消防署、出張所
	警察署
	土砂災害警戒区域 (平成30年1月時点) 土砂災害防止法に基づき県が指定した区域であり、土砂災害への注意が必要な区域です。
	急傾斜地崩壊危険区域 (平成30年1月時点) 人家などに危害を生じるおそれがある区域で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定した区域です。
	アンダーパス・地下通路 立体交差で掘り下げ式になっている道路および地下通路のことです。
	市 境
	区 境

